

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
平戸市	堂の元地区	R2年12月28日	—

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	18.2ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	18.2ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	4.7ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.5ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積の合計	2.0ha
(備考)	

## 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手等が確保できていないところがある</li> <li>・耕作を継続していきたいが法面や水路、農道等の管理が過重な負担になっている</li> </ul>
---

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

集落の農地利用は、集落内の中心経営体のほか、中山間協定参加の農業者で担う。

(参考) 今後の地域の中心となる経営体について

○経営体数 法人      経営体 個人      5経営体
--------------------------------------

## 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・場所によっては用水確保が難しい圃場もあるので、土地改良区と相談しながら、十分な用水確保を依頼する。私用の池等の活用もできれば検討していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定内で担い手を育成、確保</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・省力化技術の導入や外注化等により労働負担の軽減を図る</li> </ul>